

ログデータから振り返る 今年度前半のオンライン授業

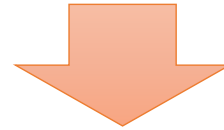
東京大学情報基盤センター

柴山悦哉 関谷貴之 岡田和也

東京大学の今年度前半の授業

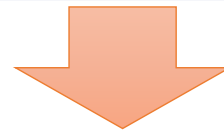
重視する価値

- 健康と安全の確保
- 学習の機会を保障



価値実現の基本策

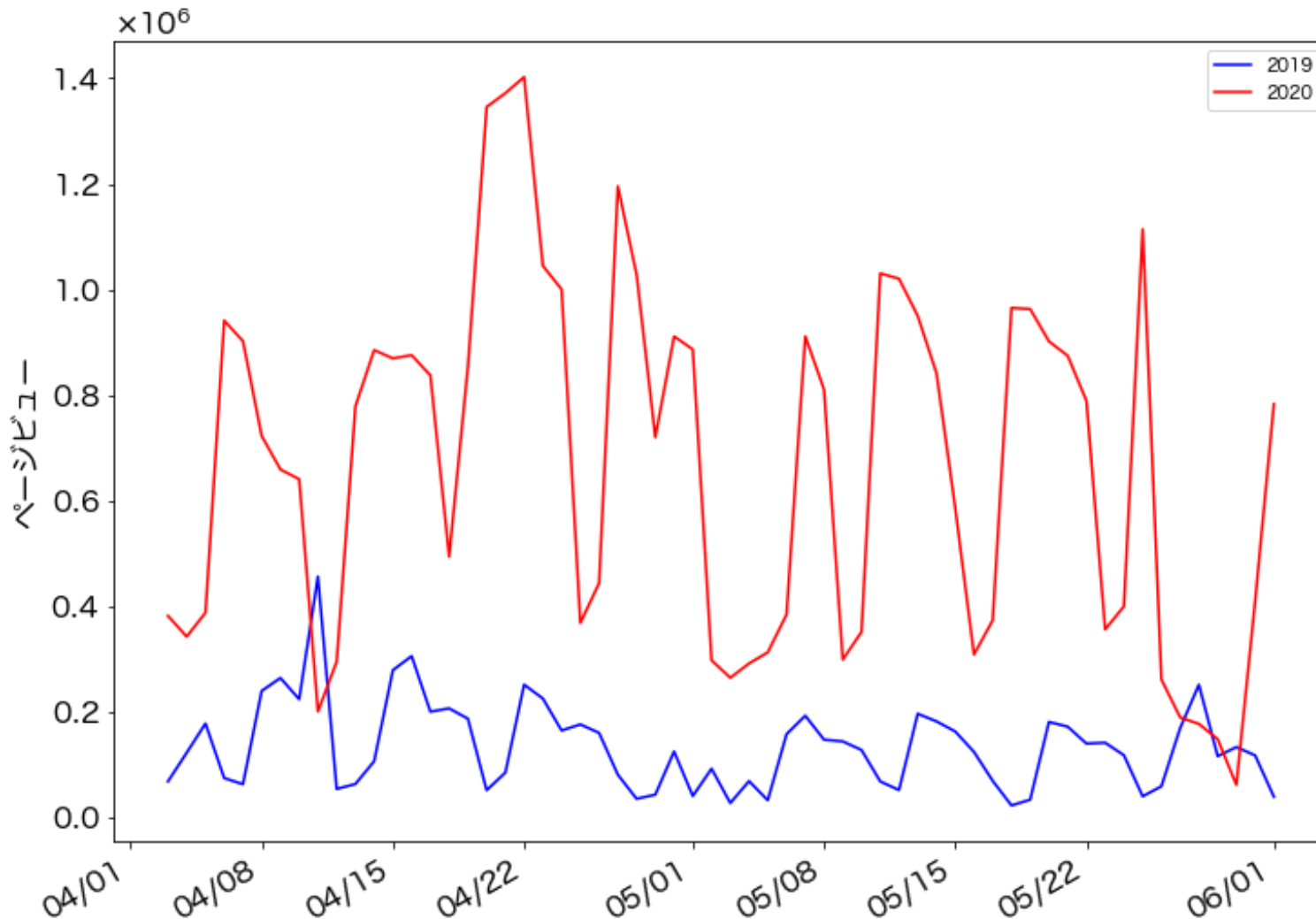
- 学事暦通り，4月3日に授業開始
- 授業は完全オンライン化



情報システム環境の整備

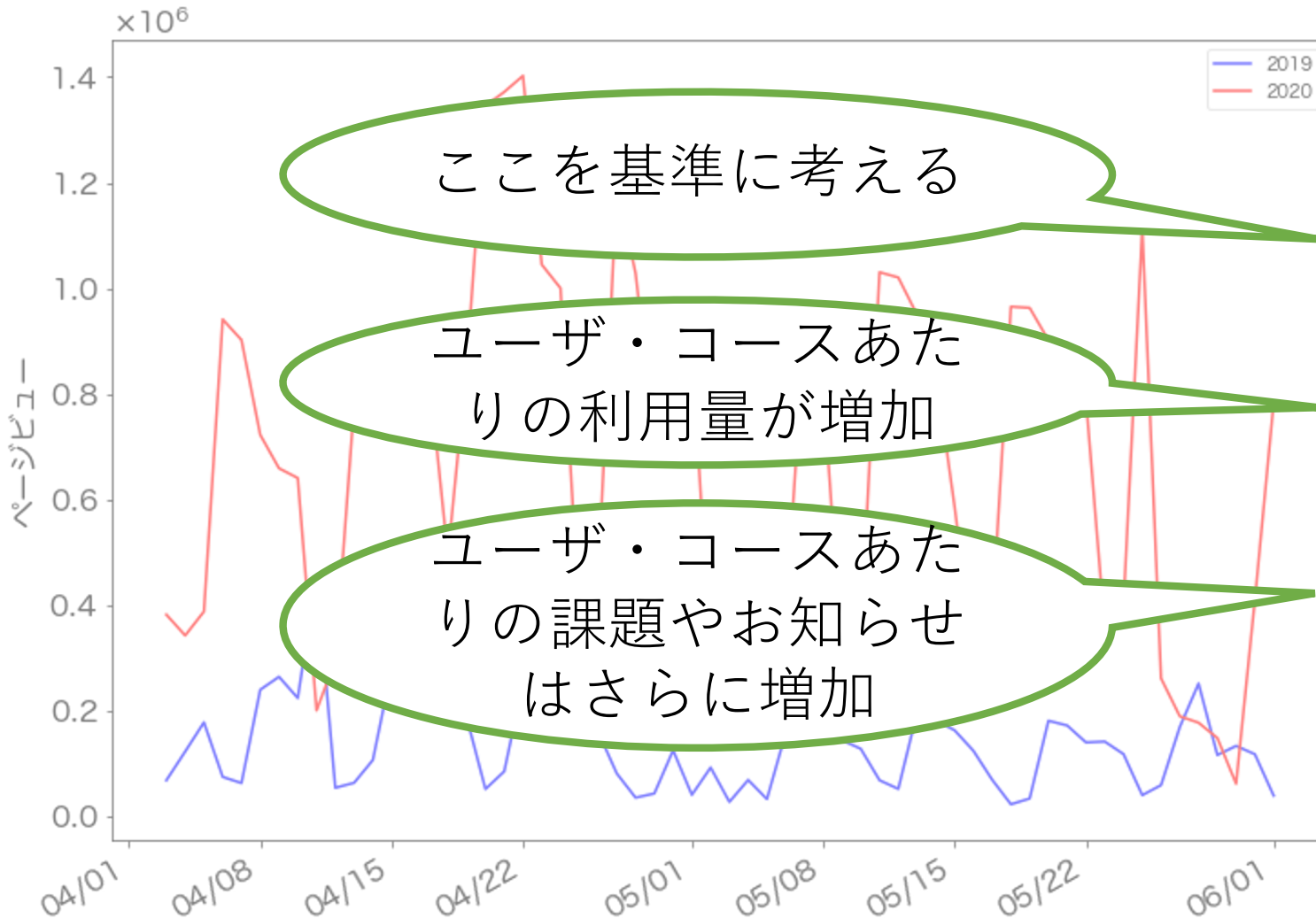
- 授業配信のために，Web会議システム (Zoom, Webex, Google Meet) を全学的に導入
- 教材配布やレポート回収のために，LMS を増強

LMS の利用が急増 (1/2)



1日のユーザ	3倍
利用コース	4倍
同時ログイン	5倍
ページビュー	5倍
課題提出	7倍
お知らせ	15倍

LMS の利用が急増 (2/2)

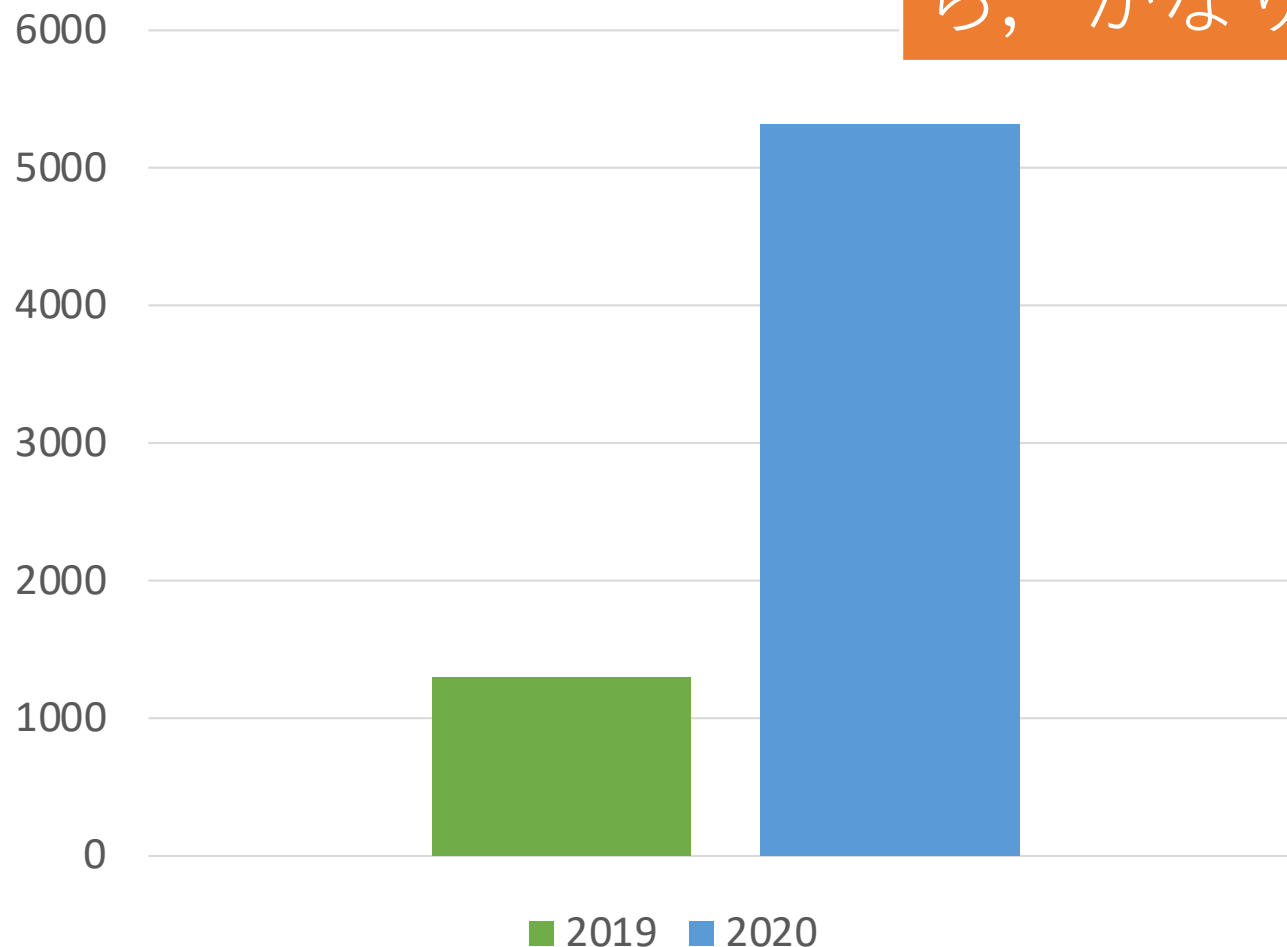


1日のユーザ	3倍
利用コース	4倍
同時ログイン	5倍
ページビュー	5倍
課題提出	7倍
お知らせ	15倍

LMS でのデータ収集 (1/2)

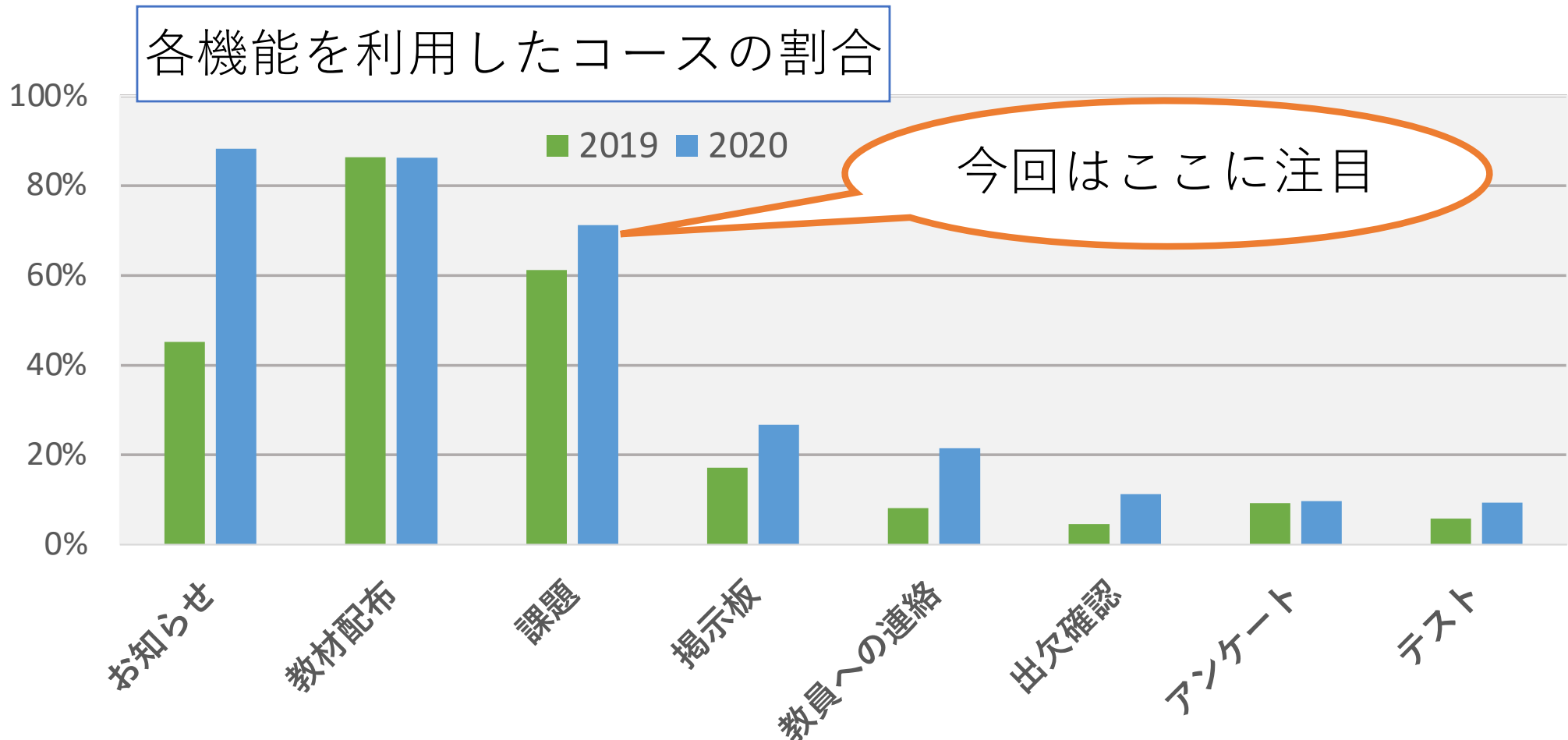
4月～7月の利用コース数

今年は、一般的な教室講義なら、かなり捕捉可能となった



ITC-LMS でのデータ収集 (2/2)

しかし、利用率が高い機能は限られている

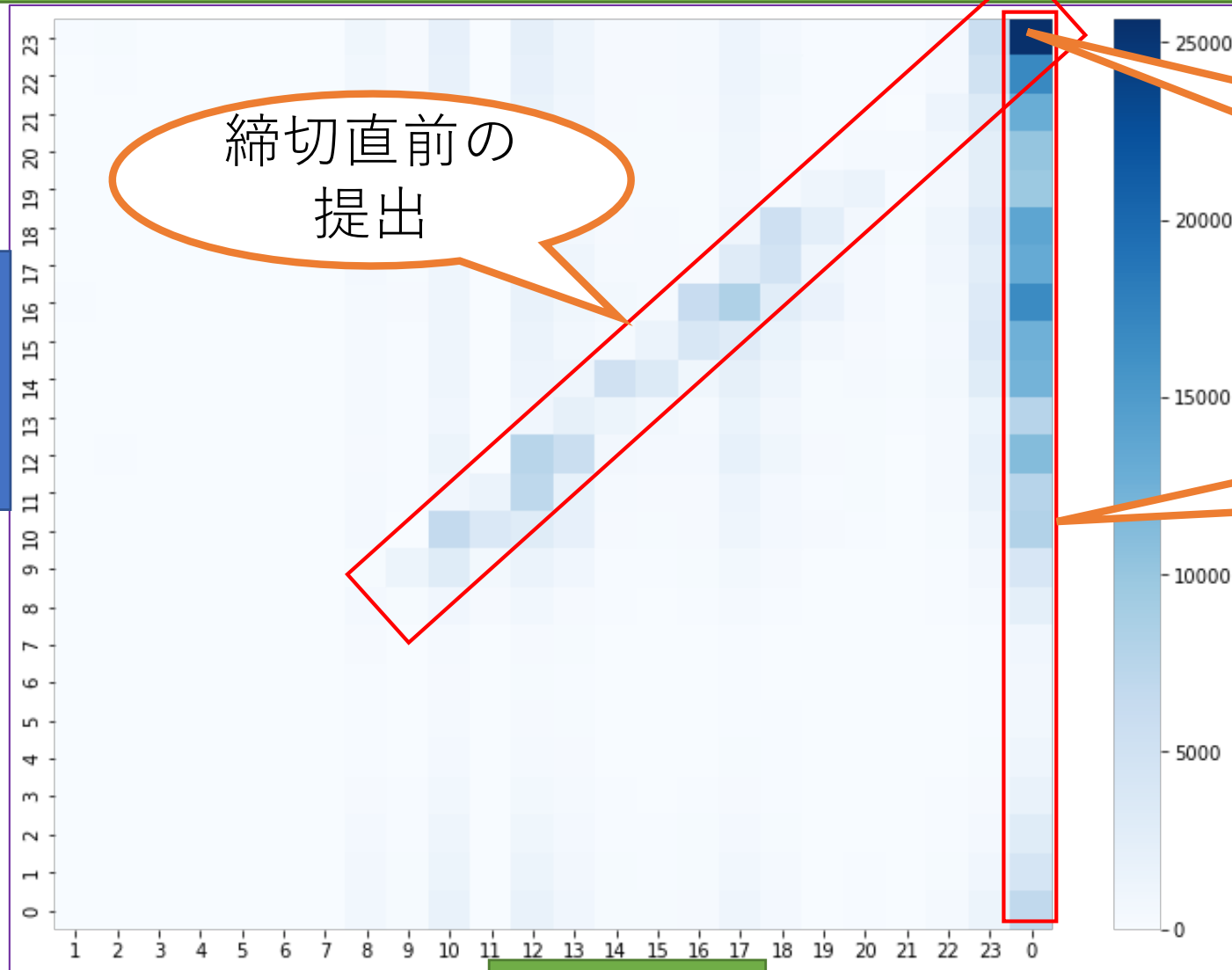


個人的興味のカ視化事例 (1/4)

- 課題の締切時刻と提出時刻の関係が、以前から気になっていた
- 分析に使ったデータ
 - LMS での課題レポートの提出記録
 - 期間: 2020年4~7月
 - 件数: 518,494
 - 提出者数: 18,687

個人的興味のカスタマイズ事例 (2/4)

提出時刻



締切直前の提出

異常な値

午前0時の締切

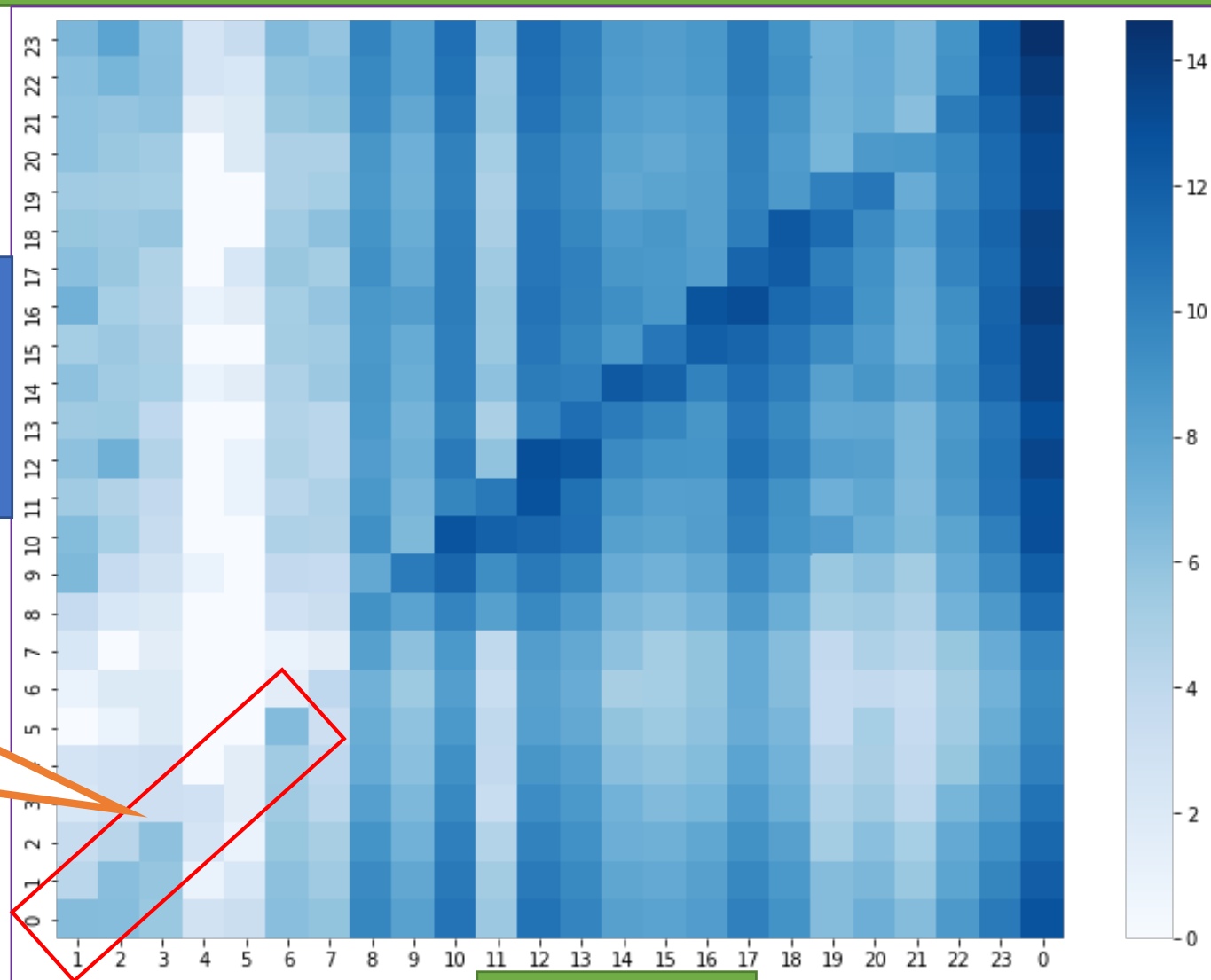
締切時刻

個人的興味のカスタマイズ事例 (3/4)

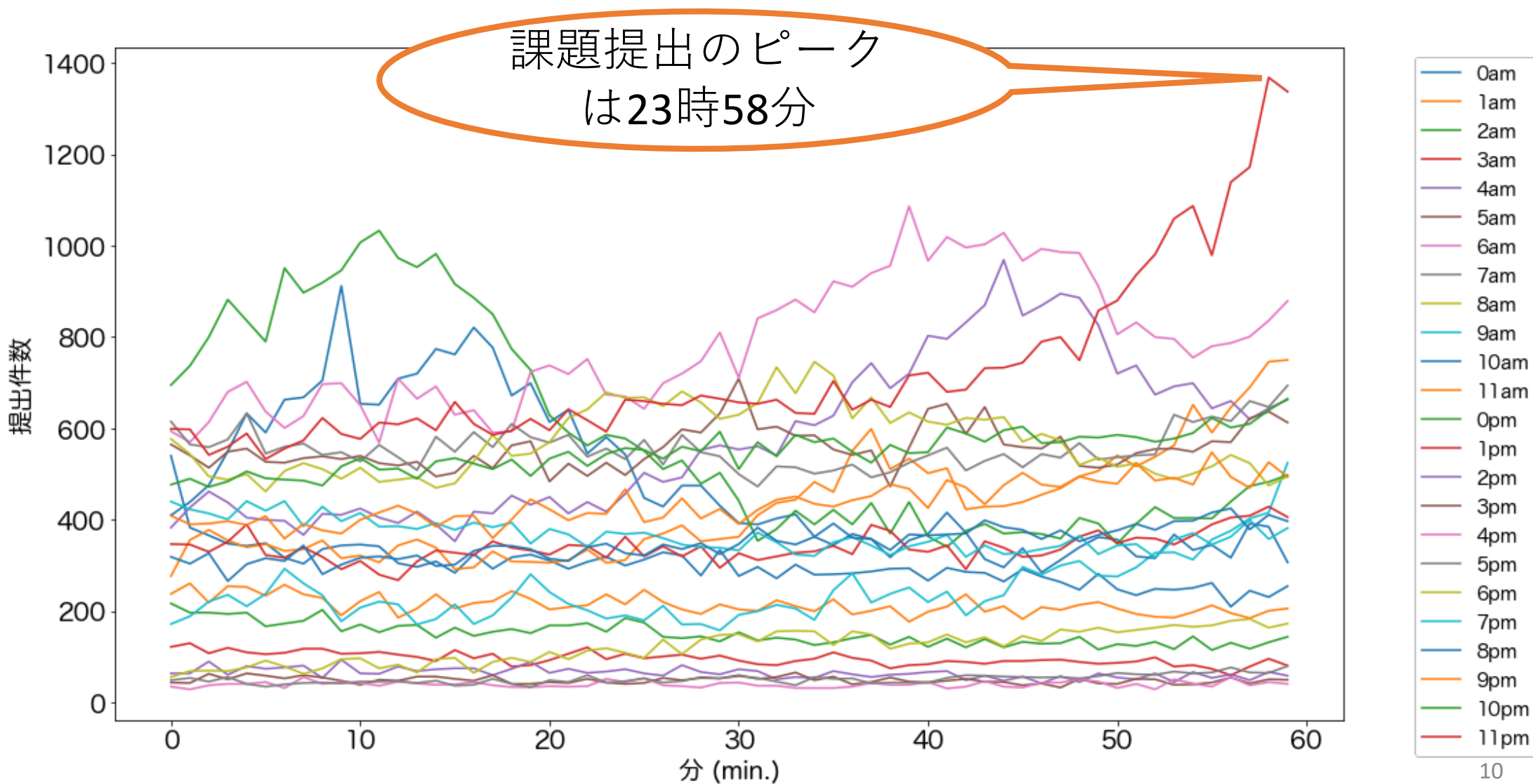
薄いところの
差を見るため、
対数スケール
にしてみる

提出時刻

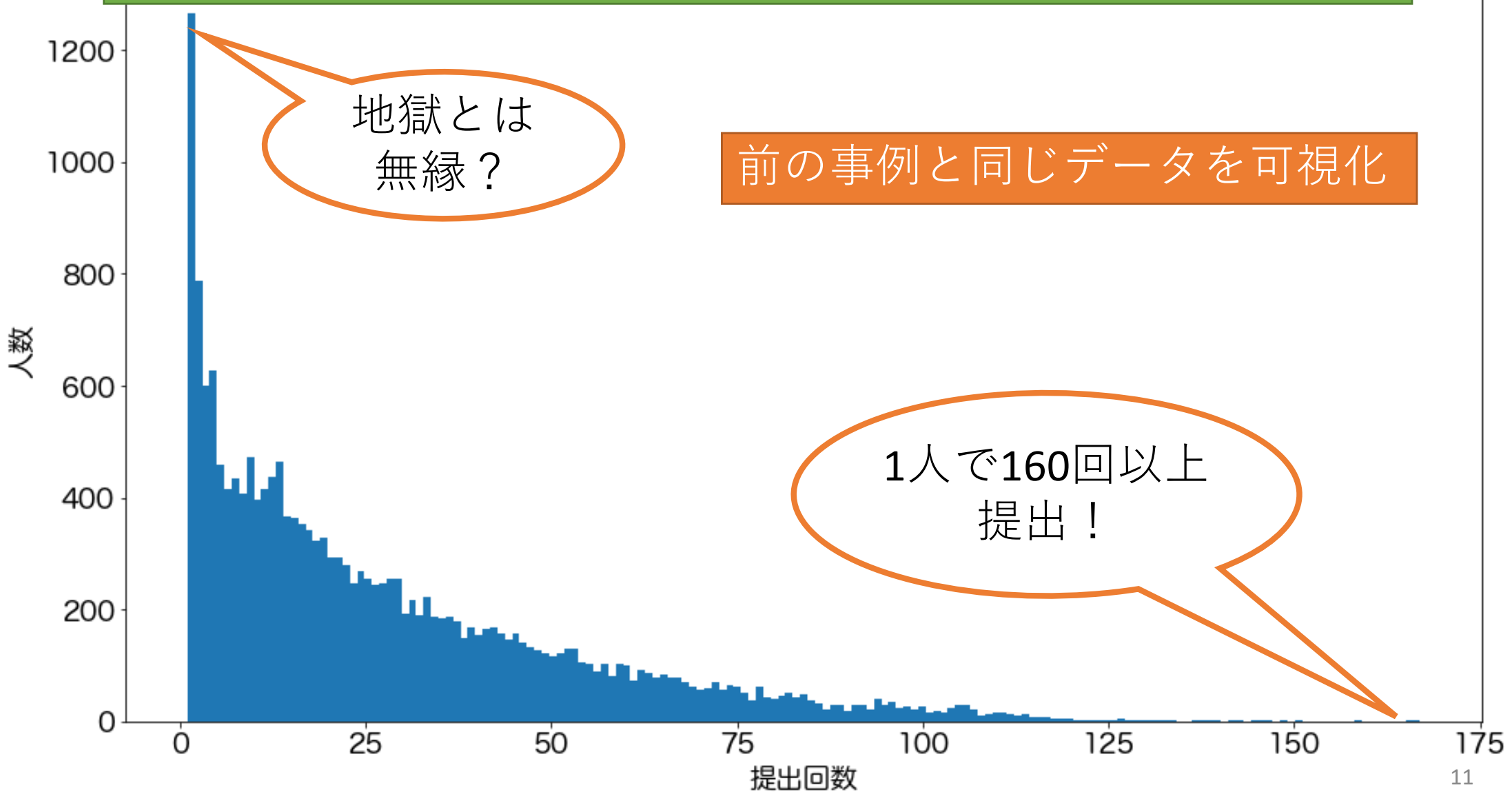
こんなところ
にも駆け込み
提出が！



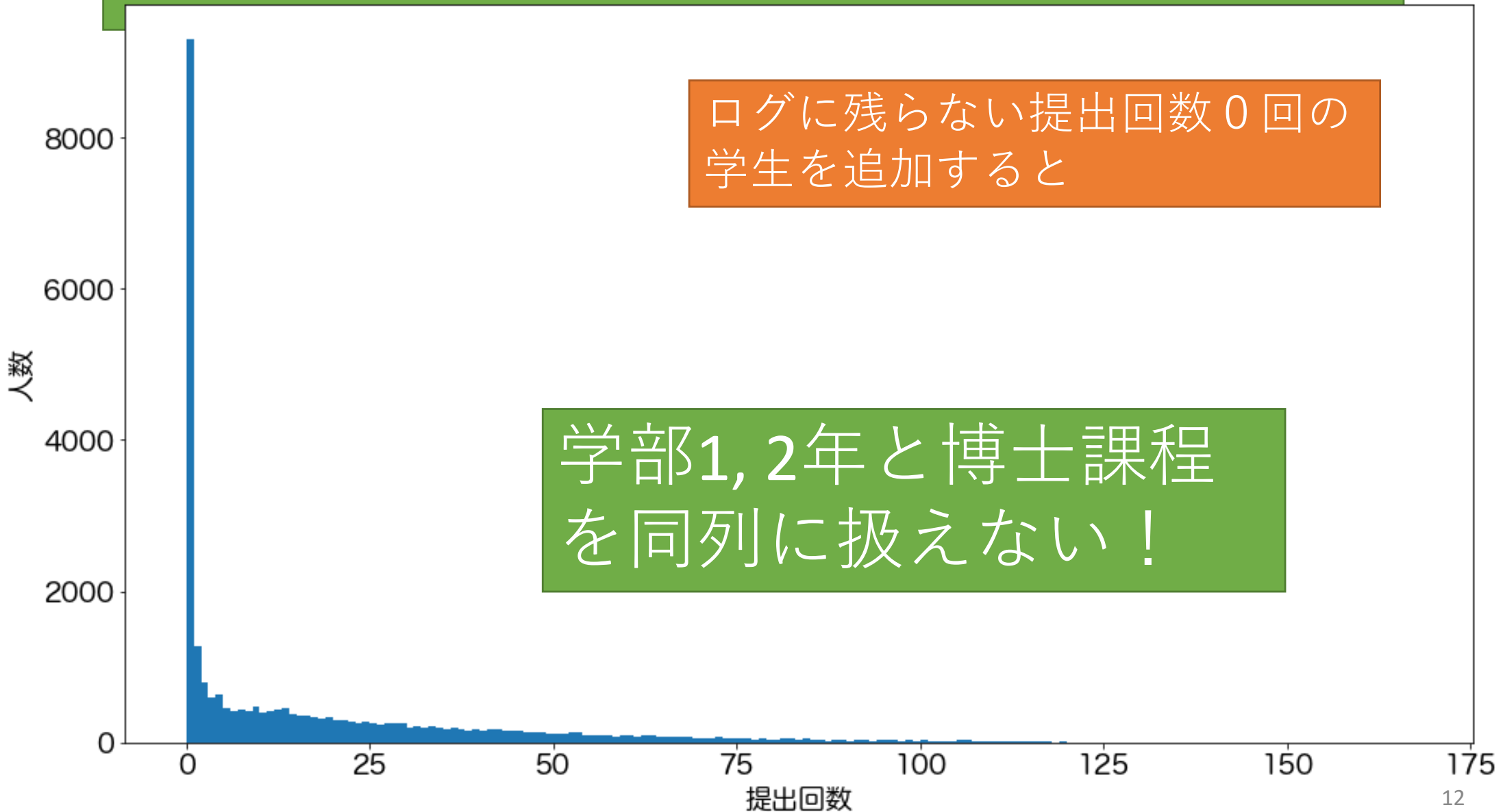
個人的興味のカスタマイズ事例 (4/4)



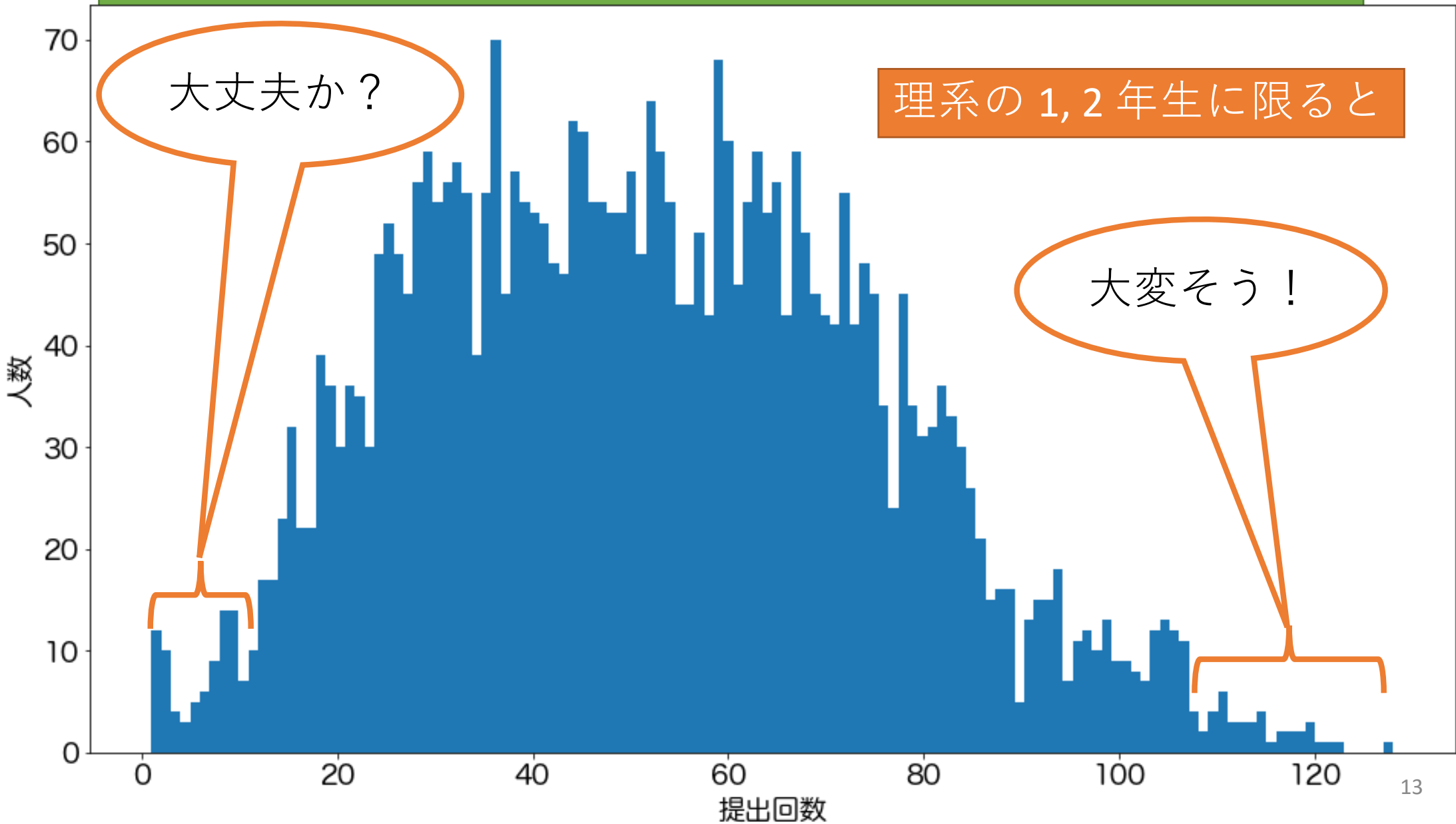
課題地獄 (1/5)



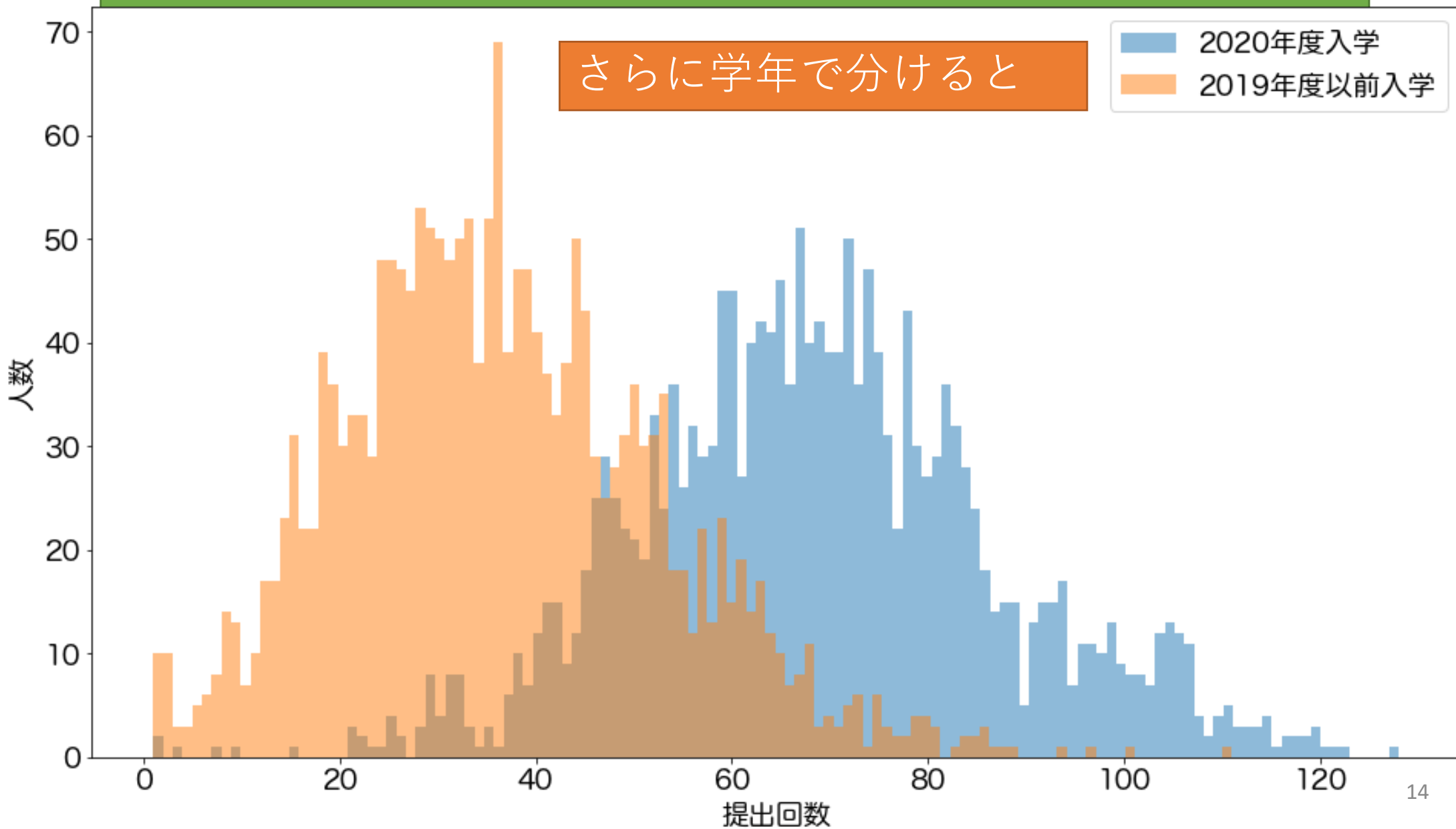
課題地獄 (2/5)



課題地獄 (3/5)

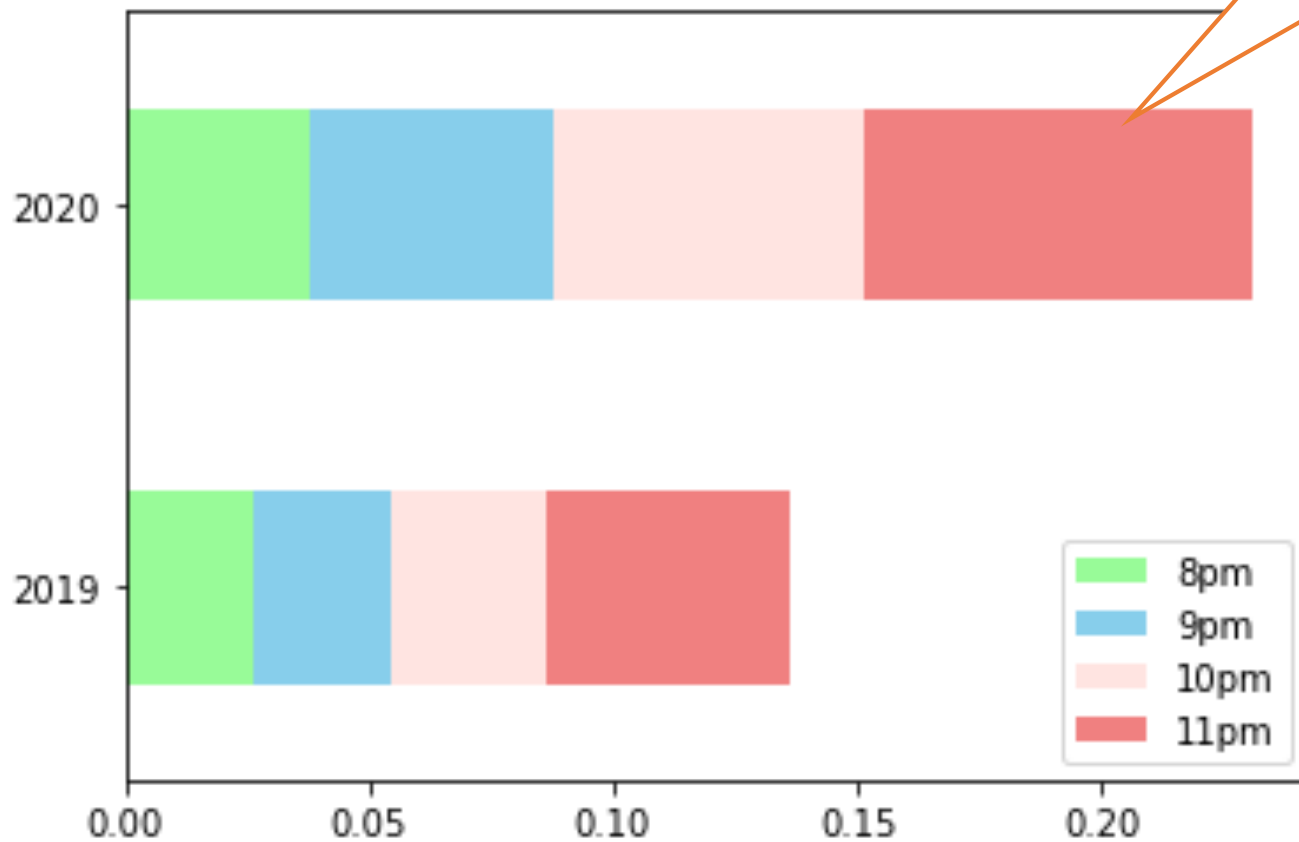


課題地獄 (4/5)



課題地獄 (5/5)

遅い時間帯の比率
が高まっている？



(注1) 各年度の理系の
学部新生を比較

(注2) 両年度で異なる
バイアスがあるかもしれ
ない

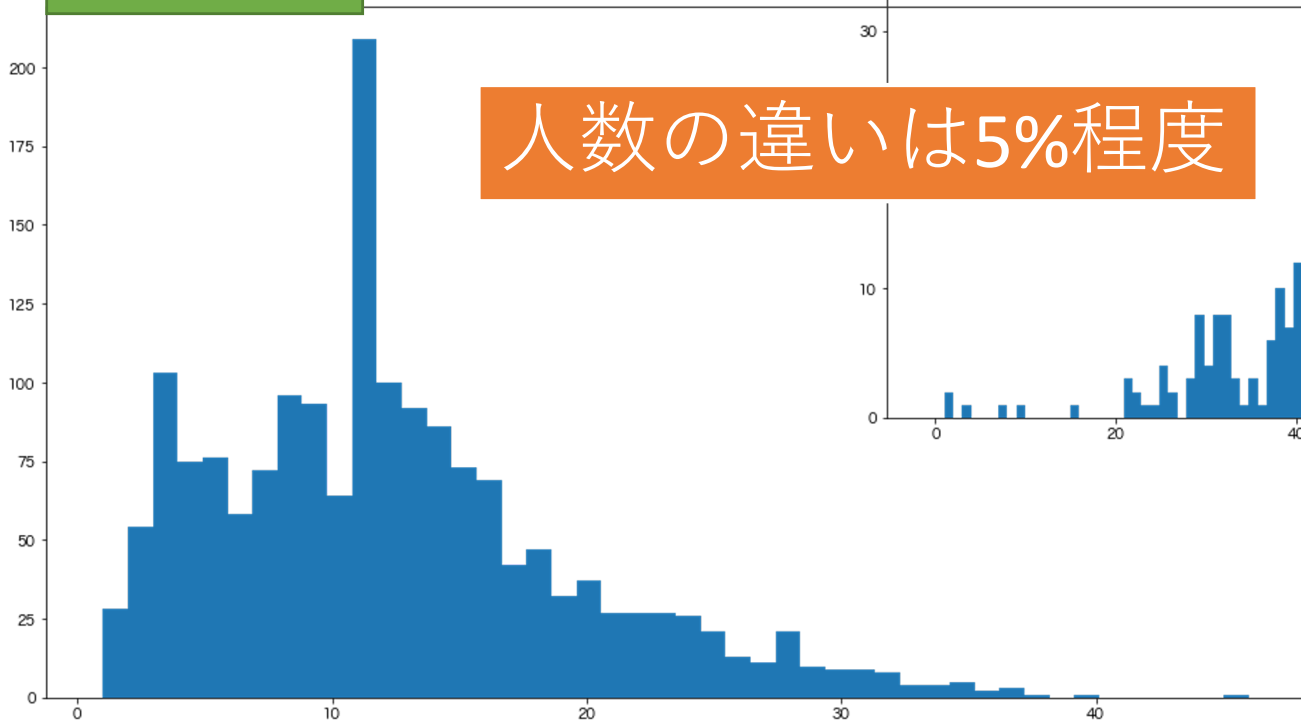
20:00～23:59:59 に提出したレポートが全体に占める割合

最後に二言 (1/2)

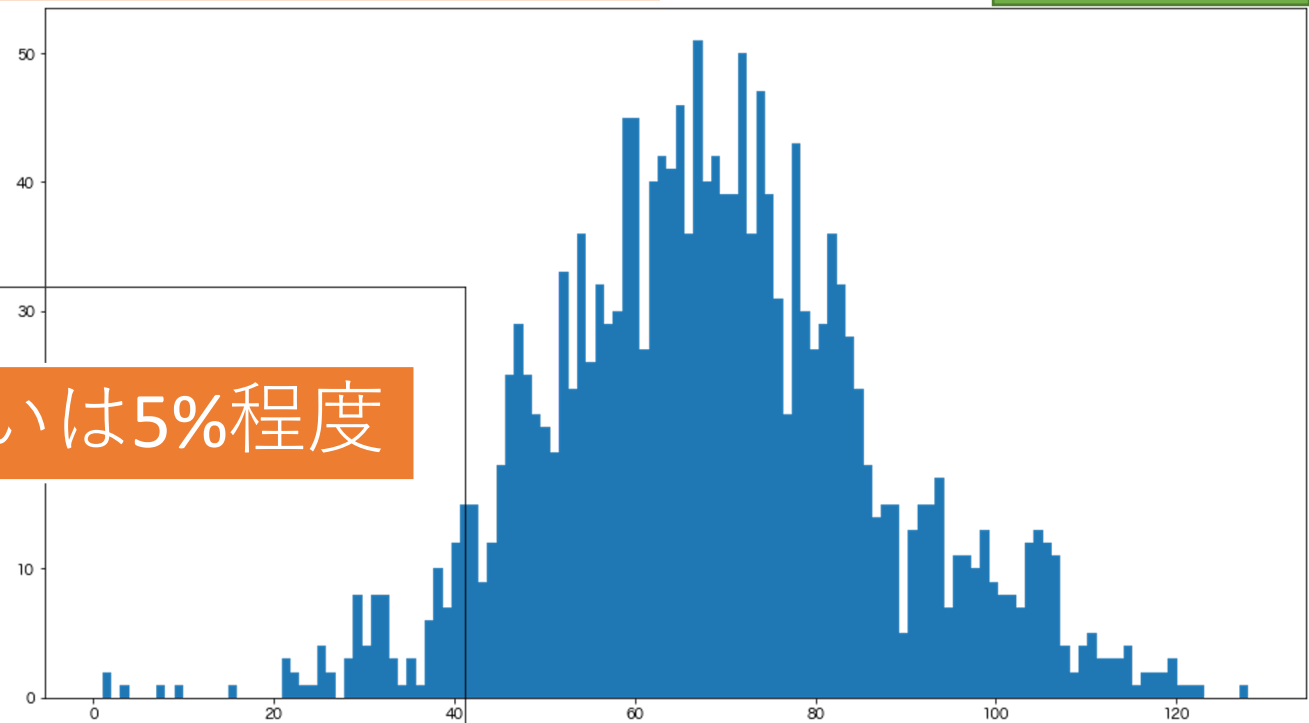
LMS のコース利用率向上は重要な転機

2020年度

2019年度



人数の違いは5%程度



最後に二言 (2/2)

大学や教員がオンライン授業の手法を学習するときにも、ログデータを活用しよう！